

泉南走ろう会

連絡先
泉南スポーツ社
0724(83)4653

”梅雨期のランニングについて“

会長 遠健三

快適な青空の下での春のランニング、神社前の広場で桜の花見ランニングを行ったことがあります

が、転てこれから梅雨期に入ります。また天候は初夏だと、いよいよ現れる天気から十五度の差があり、日本どこかで三十七度も気温が上がったというようなことが一体なじようか、とにかく異常気象です。

蒸し暑さと雨の中での不快なランニングジックン

です。スノーブラウンによれば、「雨の時には走らなければ基本的な考え方です」とあります。そして兩昌

には体育館でバケットボールやハーネル等を行いうじくり体操や補助運動をすればよ」と書かれています。そんなにうまいことゆきますかね。メンバーが揃わない。また何時でも使える体育館があります。東京ドームか福岡ドームのようないもの、そんなものない。

一日で止む雨などまだしも二日も三日も続く雨。走るのを中止していると、かえって体にだるさ

を感じます。

「も上天気とは限らない。以前にあつたように、は千鶴利マラソンのように雨の中を走らねばならない。それかためトレーニングは雨の中を走った方がよいか、大いに迷うかもこれから梅

雨期です。
ならば、せめても雨の中でも安全に走りうる

と思いますが、そもそもな。そこで少々無理してでもと、街の中を走ることになりますが道路は雨の日が車の往来烈しく、歩道は色々なものが置かれてあります。歩道の鉄板にはくぐれ要注意して下さい。一般道路は危なくて仕方ない。新家や林道でもと思いますが、木千ボチハブばかりります。雨の中のトレーニングは危ないです。

これから体調の不十分なときは雨の中を走るのを止めましょう。少なく無理してでも、どうしても走るのでしたら、早めに練習を

切り上げるようしましょう。

スタート前に神社の神主の有難いお辞があり、みんなで一齊に勝ち歩きを上げ三百段位の階段にゼケン順に五名ずつ十秒間隔でスタートする。

私はゼケン番号が若者で、先にスタートするが、1kmすきで西側に折がれる始末後を見ると、松井さんかすぐ来ている。これは大変だと思いつ命に走る。

このコースは町石道といわれていて、町ごとに石の道標があり距離がわかりやすく、地道で足の感触は良かつた。途中で外人の女性(女子の部一位)に

「町石道クロスカントリーに参加して

副会長 栗野原泰正

四月十日町石道の西スカントリーに参加した。月初めに屋久島の宮之浦岳に登

て来たので、少し疲れているが参加した。今回で二回目である。前回は会長と岡田氏との参加だったが、今回は西氏と松井さんと三人での参加だった。西氏、東で行

たが、当日は上天氣で彼、「私は晴男である」との事。遂に「私は雨男である」とよく聞くが。

この大会は珍しくユニークな大会で参加者は一五〇名ほどで、会場は九度山慈寧院で高野参りの起点で由緒ある寺です。

スタート前に神主の有難いお辞があり、みんなで一齊に勝ち歩きを上げ三百段位の階段にゼケン順に五名ずつ十秒間隔でスタートする。

私はゼケン番号が若者で、先にスタートするが、1kmすきで西側に折がれる始末後を見ると、松井さんかすぐ来ている。これは大変だと思いつ命に走る。

このコースは町石道といわれていて、町ごとに石の道標があり距離がわかりやすく、地道で足の感触は良かつた。途中で外人の女性(女子の部一位)に



その2

抜かれる。この女性は1月の万博の駆伝でも
走かれていた。

ゴールすると西氏がビールを持って待っていてくれた。三人揃ってここで乾杯。何回飲んでおひよーもした。帰りはケーナルと電車で九度山まで帰った。楽しい一日でした。

参考まで西氏男子七位 松井さん女子四位
大健闘でした。

二コース

一千萬利マラソン結果について

雨の中、参加選手の皆さんよく頑張った。苦労もしました。笑もあり、涙がありました。中でも松井さんよく頑張りました。六月号のランナーズに掲載されましたので紹介いたします。泉南走る会さん、ランナーズに掲載された時は天晴天晴敬意を表します。用子はサブマリーマで掲載です。残念。誰もなし。

一、備考

一、案内

一、例会日

知らせ。

五月三日午前九時

場所 泉南市立体育館

会場所は神社前広場ではありますのでお間違にならないようにして下さい



イ、夏の合宿トレーニングについて
(野外でのテスト、バーベキュー等)

ロ、その他

皆で相談して決める。

なとこうようなユースです。
これも栗野原さん、西さん、松井さんよく頑張
ました。東野原さんの感想文にもあるように、
四位とまでは立派立派敬意を表します。

(おひび)

先月発行の機関紙に新人会の方々
お名前を紹介しましたが、誤りが
ありましたので訂正致します。

西和秀さん
泉南市別所六七一

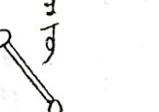
赤ちゃん

お誕生日おめでとうございます



赤井文裕さん

次女 番みみちゃん



赤井加寿子さん
長女 彩ちゃん



一町石道クスカントリーラリーについて(栗野原さんの説明)
高野山石道これは旧高野山への参詣道で往時の道標をかねて石の卒塔婆が町ごとに山麓の慈尊院から高野山大塔まで一町石道(一部アリ)があります。人が上りばかり。しかも四時間以内にこのコースを走るとのここと。でないと木ヶ老入参加する3人

一、備考
二、案内
三、例会日
四、合宿
五、その他



六月三日午前九時
場所 泉南市立体育館
(雨が予想されます。色打合の場合は屋内で)